

— 10代女子の“声”が、人を動かし、ユニフォームを変えた —
SOMPO×女子サッカー共創企画「OUR STORIES」
国際女性デーに合わせ、軌跡を描いた動画を公開

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO取締役代表執行役社長：奥村 幹夫）は、日本女子プロサッカーリーグ「WEリーグ」と共に、女性アスリートが自分らしくスポーツに取り組める環境づくりを目指すプロジェクト「OUR STORIES」を展開しています。本プロジェクトは、始動から1年となる今、10代女子アスリートの“声”を起点に、静岡県内の企業・団体との共創を重ね、具体的な課題解決のアクションを加速させています。

そして、3月8日の「国際女性デー」に先立ち、一人の“声”が社会を動かし、具体的なアクションへと変わるまでの軌跡を描いた動画を公開しました。さらに3月9日～15日にかけて、日本経済新聞 電子版で広告キャンペーンを実施予定です。

1. 「OUR STORIES」概要

本プロジェクトは、一人ひとりの声や想いを起点に、多様なステークホルダーがつながり、社会課題について考えてもらうきっかけ、機会を創出する共創型の取り組みです。2025年の国際女性デーに始動して以来、WEリーグ、藤枝順心高校（静岡県）をはじめとする多くの関係者の皆さまとともに、10代女子アスリートのスポーツ環境の改善に取り組んできました。

※詳細はこちら：<https://sports.sompo-hd.com/ourstories>

<主な共創アクション事例>

■ 【白ユニフォーム問題】 “透けるのが嫌”という声から、新ユニフォームを開発

藤枝順心高校の選手たちから寄せられた「白いユニフォームは下着が透けるのが気になる・生理のときに困る」という切実な声を受け、サッカーショップKAMO（株式会社加茂商事）の協力のもと、ハーパンツを紺色にした新ユニフォームを開発しました。同校は、2025年12月の全日本高校女子サッカー選手権からこの新ユニフォームを着用しています。

■ 【更衣室問題】 “着替える場所がない”という声から、新たな活用法を共創

「試合会場に着替える場所に困る」という課題に対し、静岡銀行の協力により、防災用テントを更衣室として活用する画期的なアイデアが生まれ、その実現に向けた具体的な検討と活動が進行中です。



2. 本日公開のコンテンツおよび広告キャンペーンについて

本プロジェクトがこれまでに歩んできた道のりや、背景にあるストーリーをより深く知っていただくため、以下のコンテンツを発信します。

(1) 「OUR STORIES」軌跡ムービー

10代女子アスリートの“声”がどのように具体的なアクションへとつながり、変化を生み出したのかその軌跡をまとめた動画です。

<<https://youtu.be/WbvBcp8tfcE>>

(2) Forbes JAPAN BrandVoice インタビュー記事

本プロジェクトの意義や共創の裏側について紹介しています。

3月12日より、News Picksをはじめとする主要WEBメディアを通じて、本記事を順次配信します。

<<https://forbesjapan.com/articles/detail/92810>>

(3) 日本経済新聞 電子版 デジタル広告の配信

3月9日～15日に、本プロジェクトのメッセージを広く社会に届けるデジタル広告キャンペーンを実施予定です。

女子高生の約7割が「やめたい」と思ったことがある

74.1%

自信喪失
モチベーション
低下

生理等による
ユニフォームや
見た目への影響

体調不良等による
休みに対する
見えなさ

10代女子は、
なぜ
スポーツをやめてしまうのか？

詳しくはこちら

あなたの声を、わたしたちみんなの物語に。 OUR STORIES

n= 413

3. 今後について

SOMPOグループは、“安心・安全・健康”であふれる未来の実現に向け、今後もスポーツを通じて多様なステークホルダーとつながりながら、あらゆる社会価値の創出に取り組んでいきます。

以上